



参天製薬株式会社
Santen Pharmaceutical Co., Ltd.

Data Book

2007年度中間期

【お問い合わせ先】

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ IR担当

TEL.06(6321)7007 FAX.06(6321)8400

e-mail ir@santen.co.jp

証券コード:4536

財務ハイライト		2
	連結業績の推移	2
	連結貸借対照表推移	2
	主な連結財務指標の推移	2
	その他連結情報	2
連結情報		4
	連結損益計算書	4
	損益計算書明細	5
	売上高増減ポイント	5
	主な販売費及び一般管理費の内訳	5
	主な営業外損益の内訳	5
	主な特別損益の内訳	5
	売上明細	6
	医療用医薬品主要品目別売上高	6
	販売部門別売上高合計	8
	地域別明細	9
	所在地別 明細	9
	海外売上高	9
	連結貸借対照表	10
	資産の部	10
	負債および純資産の部	11
	連結キャッシュ・フロー計算書	12
	設備投資・人員	13
	設備投資額	13
	減価償却費	13
	リース料	13
	期末人員数	13
	連結会社一覧	14
	グループ会社関係図	14
	連結会社一覧	14
参考情報		16
	研究開発の状況	16
	医薬品開発状況一覧表(臨床段階)	16
	医薬品開発状況一覧表(臨床準備中 一部抜粋)	17
	他社への開発導出品 状況一覧	17
	前回発表時(2007年7月31日)との変更点	17
	国内医薬品市場の状況	18
	薬価改定率	18
	主な医療保険制度改正	18
	マーケットシェア	19
	医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア	19
	株式情報	20
	株価情報	20
	大株主の状況(上位10名)	20
	ストックオプションの状況	20
	自己株式消却の状況	20
	所有株式数別分布状況	21
	所有者別株主分布状況	21
	ニュースリリース	22

財務ハイライト

連結業績の推移

	2005年度		2006年度		2007年度			
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率(%)	通期予想	対前期増減率(%)
売上高(百万円)	49,785	98,397	51,380	100,485	51,942	1.1	103,300	2.8
営業利益(百万円)	12,081	20,995	12,105	20,412	10,668	-11.9	20,500	0.4
経常利益(百万円)	12,302	21,507	12,247	20,843	10,971	-10.4	21,200	1.7
中間(当期)純利益(百万円)	7,100	13,022	7,747	13,147	6,918	-10.7	13,700	4.2
配当金(円/株)	25	60	30	65	40	-	80	-
自己資本配当率 DOE(%)	3.8	4.4	4.2	4.4	5.3	-	-	-

連結貸借対照表推移

	2005年度		2006年度		2007年度	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率(%)
総資産(百万円)	145,563	150,458	154,205	159,098	160,797	4.3
純資産(百万円)	113,576	118,637	124,804	128,645	131,827	5.6
有利子負債(百万円)	6,748	5,614	5,530	5,446	5,362	-3.0

主な連結財務指標の推移

	2005年度		2006年度		2007年度			
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率(%)	通期予想	対前期増減率(%)
1株当たり当期純利益 EPS(円)	81.96	150.26	89.34	151.58	79.72	-10.8	157.74	4.1
1株当たり純資産 BPS(円)	1,310.69	1,368.27	1,438.24	1,481.83	1,517.43	5.5	-	-
デッドエクイティレシオ(倍)	0.06	0.05	0.04	0.04	0.04	-	-	-
株価収益率 PER(倍)	17.9	18.8	16.8	20.0	18.2	-	-	-
株価純資産倍率 PBR(倍)	2.24	2.07	2.09	2.04	1.89	-	-	-
自己資本当期純利益率 ROE(%)	12.8	11.5	12.7	10.6	10.6	-	-	-
総資本当期純利益率 ROA(%)	9.9	9.0	10.2	8.5	8.7	-	-	-
フリーキャッシュフロー(百万円)	10,140	18,772	4,097	11,404	5,152	25.8	-	-
EBITDA(百万円)	13,627	25,258	14,831	25,890	13,233	-10.8	-	-

フリーキャッシュフロー = (営業活動によるキャッシュフロー) - (設備投資額)

期末日が金融機関の休日に当たる場合の調整はしていません。

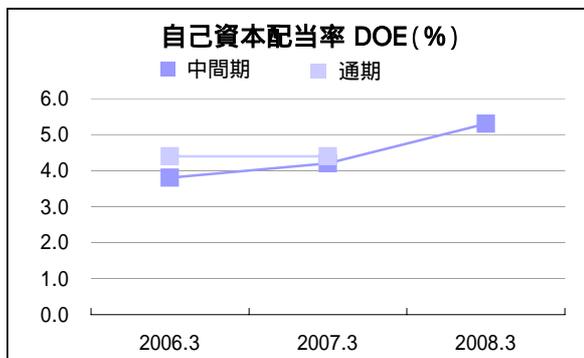
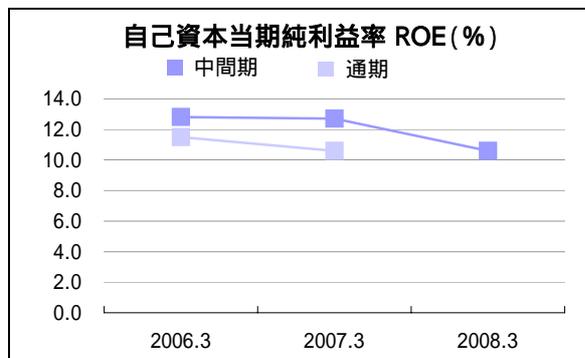
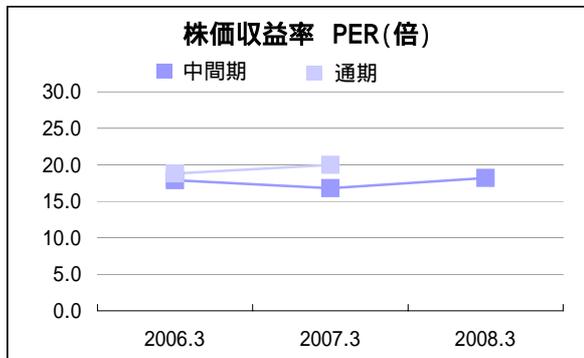
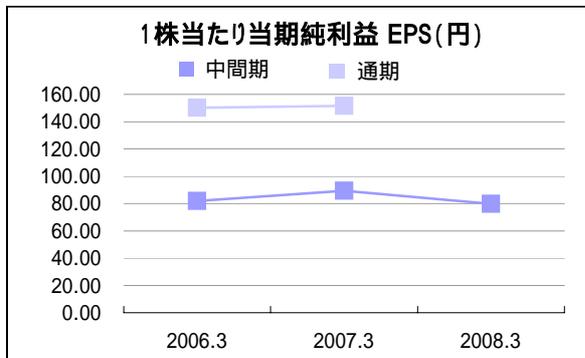
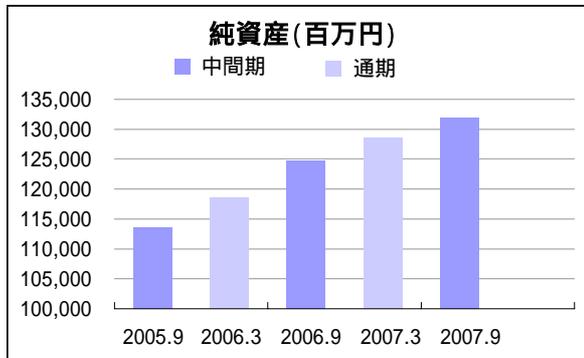
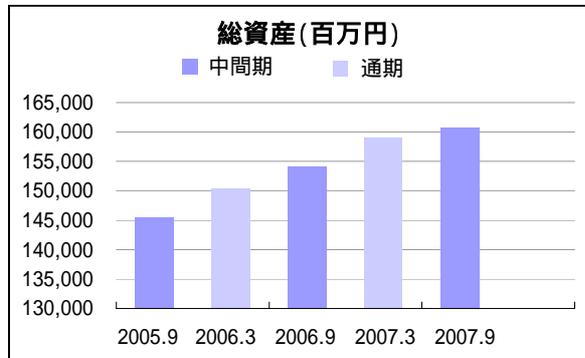
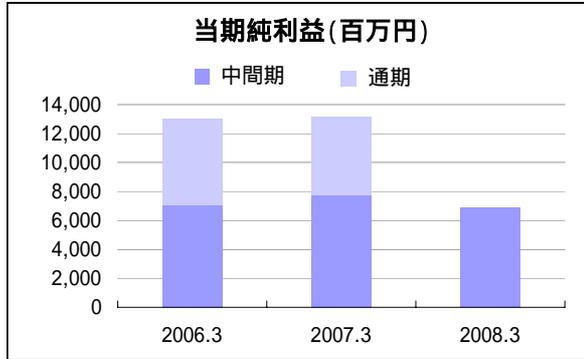
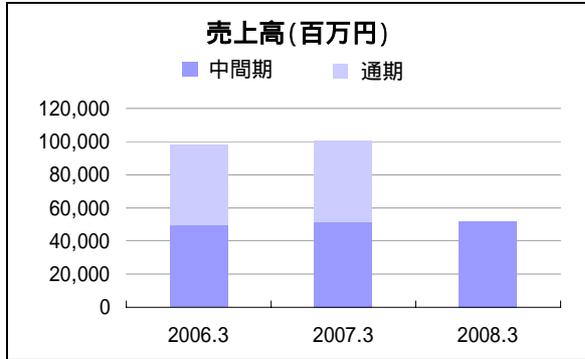
EBITDA = (税金等調整前当期純利益) + (支払利息) + (減価償却費)

その他連結情報

	2005年度		2006年度		2007年度			
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率(%)	通期予想	対前期増減率(%)
研究開発費(百万円)	5,971	13,971	6,332	13,663	6,355	0.4	13,800	1.0
設備投資額(百万円)	753	1,420	1,558	2,716	1,764	13.2	3,730	37.3
減価償却費(百万円)	1,642	3,343	1,545	3,295	1,631	5.6	3,500	6.2
期末従業員数	2,356	2,312	2,361	2,409	2,508	-	-	-

上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

連結業績の推移(グラフ)



連結情報 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率 (%)
売上高	49,785	98,397	51,380	100,485	51,942	1.1
売上原価	17,449	34,534	18,080	35,483	18,310	1.3
(対売上高比率)	35.0%	35.1%	35.2%	35.3%	35.2%	
売上総利益	32,336	63,863	33,300	65,001	33,632	1.0
(対売上高比率)	65.0%	64.9%	64.8%	64.7%	64.8%	
販売費及び一般管理費	20,254	42,868	21,194	44,589	22,963	8.3
(対売上高比率)	40.7%	43.6%	41.2%	44.4%	44.3%	
うち研究開発費	5,971	13,971	6,332	13,663	6,355	0.4
(対売上高比率)	12.0%	14.2%	12.3%	13.6%	12.2%	
営業利益	12,081	20,995	12,105	20,412	10,668	-11.9
(対売上高比率)	24.3%	21.3%	23.6%	20.3%	20.5%	
営業外収益	440	1,024	453	1,138	590	30.3
営業外費用	219	511	311	707	287	-7.6
経常利益	12,302	21,507	12,247	20,843	10,971	-10.4
(対売上高比率)	24.7%	21.9%	23.8%	20.7%	21.1%	
特別利益	13	53	250	250	0	-100.0
特別損失	1,084	1,219	26	55	50	88.3
税金等調整前中間(当期)純利益	11,232	20,341	12,471	21,039	10,921	-12.4
(対売上高比率)	22.6%	20.7%	24.3%	20.9%	21.0%	
法人税、住民税及び事業税	4,620	7,999	4,489	7,902	4,114	-8.4
法人税等調整額	-489	-679	234	-10	111	-147.4
中間(当期)純利益	7,100	13,022	7,747	13,147	6,918	-10.7
(対売上高比率)	14.3%	13.2%	15.1%	13.1%	13.3%	

【為替換算レート】

(単位:円)

	2005年度		2006年度		2007年度
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
為替換算レート:ドル	109.79	113.42	115.25	116.86	119.35
ユーロ	136.15	137.77	144.56	148.99	161.78

売上高増減ポイント

(医療用医薬品)

国内:眼科薬では、角膜疾患治療剤領域が順調な伸びを示し、緑内障治療剤領域も微増となりました。
 一方、抗アレルギー点眼剤領域、合成抗菌点眼剤領域は、市場の縮小と競合の影響などにより減少しました。
 眼科薬全体では、前中間期と比べ7千2百万円(前中間期比0.2%)の微増となりました。
 抗リウマチ薬は着実に市場へ浸透し、前中間期と比べ1億2千7百万円(前中間期比2.7%)の増加となりました。

海外:欧州は、医薬情報提供などの普及促進活動に注力したことに加え為替の影響もあり売上を伸ばしました。米国での競争激化による売上高の減少等もありましたが、全体では前中間期と比べ6億3千3百万円(前中間期比10.2%)の増加となりました。

(一般用医薬品)

前期に引き続き販売促進に注力しました結果、前中間期と比べ4千7百万円(前中間期比1.7%)の増加となりました。

(その他)

米国向け耳科用合成抗菌剤の受託製造の減少により、前中間期と比べ2億8千2百万円(前中間期比 21.7%)の減少となりました。

主な販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率 (%)
人件費	5,553	11,195	5,733	12,197	6,591	15.0
拡販費	1,651	3,662	1,772	3,944	1,993	12.5
販売権行使料	1,089	2,058	1,186	2,203	1,147	-3.3
広告宣伝費	952	1,623	1,105	1,807	1,249	13.0
研究開発費	5,971	13,971	6,332	13,663	6,355	0.4

主な営業外損益の内訳

(単位:百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率 (%)
受取利息及び配当金	139	261	200	459	267	33.5
支払利息	41	93	34	90	44	28.8
のれん償却費	163	330	173	357	31	-81.6

主な特別損益の内訳

(単位:百万円)

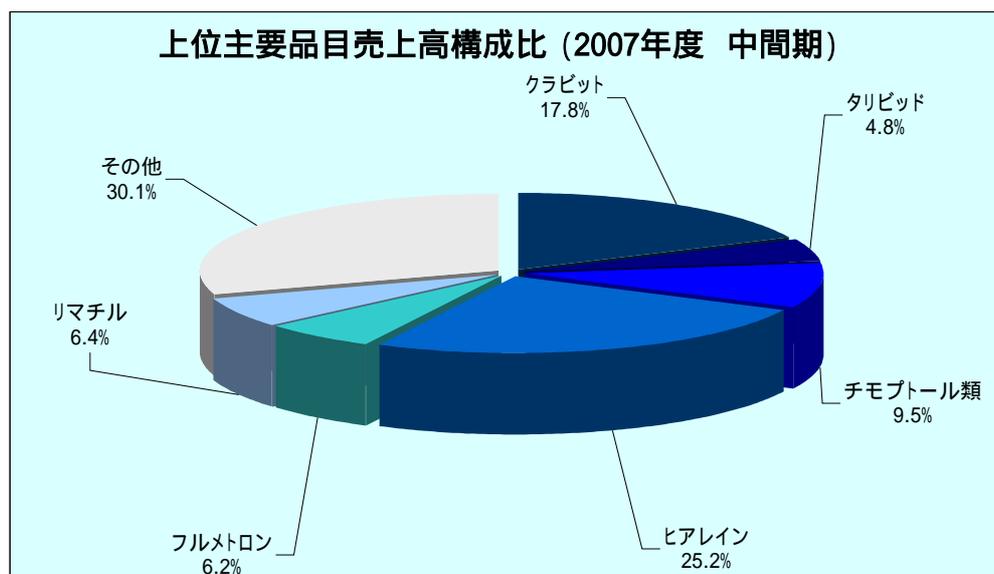
	2005年度		2006年度		2007年度
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
固定資産処分益	0	3	250	250	0
固定資産処分損	31	126	10	10	50

売上明細

医療用医薬品主要品目別売上高

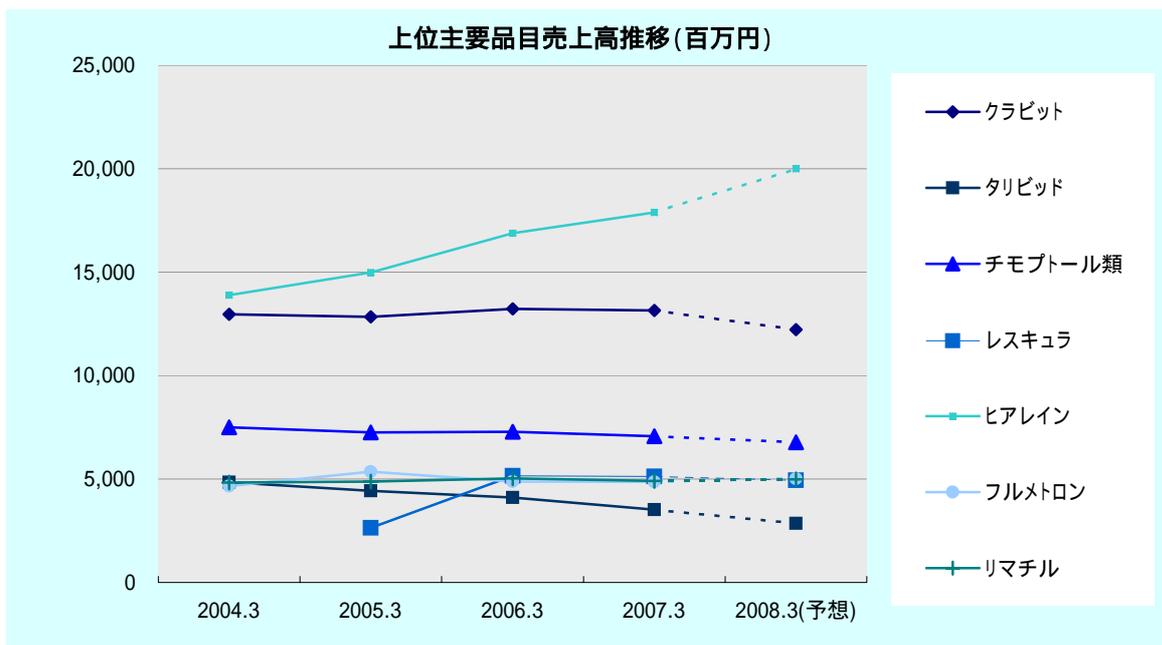
薬効分類	有効成分・剤形	品目名	主な販売地域	販売年月
合成抗菌点眼剤	レボフロキサシン点眼液	クラビット	日本	2000年4月
	オフロキサシン点眼液	タリビッド	日本	1987年9月
緑内障治療剤	チモロールマレイン酸塩点眼液	チモプトル	日本	1981年9月
	チモロールマレイン酸塩持続性点眼液	チモプトルXE	日本	1999年11月
	塩酸ブナゾシン点眼液	デタントール	日本	2001年9月
	イソプロピルウノプロストン点眼液	レスキュラ	日本	1994年10月
抗アレルギー点眼剤	塩酸レボカバステン点眼液	リボスチン	日本	2001年1月
角膜疾患治療剤	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液	ヒアレイン	日本	1995年6月
抗炎症点眼剤	フルオロメロン点眼液	フルメロン	日本	1975年10月
初期老人性白内障治療剤	ピレノキシン点眼液	カリーユニ	日本	1992年7月
眼科手術補助剤	ヒアルロン酸ナトリウム眼科手術補助剤	オペガンハイ	日本	1995年1月
眼灌流・洗浄液	オキシグルタチオン眼灌流・洗浄液	ビーエスエスプラス	日本	1992年1月
抗リウマチ剤	ブシラミン錠	リマチル	日本	1987年9月
	サラゾスルファピリジン腸溶錠	アザルフィジンEN錠	日本	1995年12月

レスキュラ：1994年10月の販売開始ですが、当社取扱いは2004年10月からとなっております。



(単位:百万円)

2005年度		2006年度		2007年度				品目名
中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率 (%)	通期予想	対前期増減率 (%)	
7,082	13,227	7,227	13,155	6,868	-5.0	12,218	-7.1	クラビット
2,325	4,100	2,037	3,524	1,828	-10.2	2,850	-19.1	タリビッド
2,190	4,210	1,975	3,816	1,877	-4.9	3,480	-8.8	チモブートル
1,546	3,072	1,615	3,258	1,747	8.2	3,293	1.1	チモブートルXE
1,132	2,226	1,158	2,288	1,194	3.1	2,283	-0.2	デタントール
2,621	5,152	2,590	5,127	2,529	-2.4	4,937	-3.7	レスキュラ
1,478	3,984	1,656	4,305	1,472	-11.1	4,291	-0.3	リボスチン
8,387	16,879	9,022	17,891	9,640	6.8	20,002	11.8	ヒアレイン
2,446	4,879	2,466	4,854	2,390	-3.1	5,014	3.3	フルメトロン
1,703	3,341	1,760	3,465	1,878	6.7	3,507	1.2	カリユニ
1,402	2,746	1,421	2,839	1,632	14.9	3,177	11.9	オペガンハイ
676	1,316	658	1,277	649	-1.4	1,270	-0.5	ビーエスエスプラス
2,576	5,033	2,608	4,912	2,460	-5.7	4,986	1.5	リマチル
1,883	3,717	1,957	3,889	2,087	6.6	4,152	6.8	アザルフィジンEN錠



上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

売上明細

販売部門別売上高合計

(単位: 百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度		通期予想
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率 (%)	
医療用医薬品	45,561	90,251	47,051	91,849	47,886	1.8	95,266
眼科薬	40,832	80,922	42,036	82,152	42,870	2.0	85,043
抗リウマチ薬	4,588	9,041	4,863	9,379	4,883	0.4	9,900
その他	141	287	151	317	132	-12.7	322
一般用医薬品	2,777	5,247	2,757	5,307	2,804	1.7	5,320
医療機器	332	638	271	537	232	-14.3	666
その他	1,114	2,260	1,300	2,791	1,018	-21.7	2,046
合計	49,785	98,397	51,380	100,485	51,942	1.1	103,300

【うち国内】

(単位: 百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度		通期予想
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率 (%)	
医療用医薬品	40,584	80,308	40,873	80,743	41,076	0.5	82,818
眼科薬	35,966	71,215	36,061	71,272	36,133	0.2	72,805
抗リウマチ薬	4,501	8,869	4,692	9,208	4,819	2.7	9,750
その他	116	223	119	263	123	3.7	262
一般用医薬品	2,766	5,227	2,739	5,286	2,793	2.0	5,300
医療機器	322	618	260	515	218	-16.2	611
その他	360	629	255	605	295	15.8	574
合計	44,034	86,784	44,129	87,152	44,384	0.6	89,304
(国内売上高構成比)	88.4%	88.2%	85.9%	86.7%	85.4%	-	86.5%

【うち海外】

(単位: 百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度		通期予想
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	対前期増減率 (%)	
医療用医薬品	4,977	9,942	6,177	11,105	6,810	10.2	12,448
眼科薬	4,866	9,706	5,974	10,880	6,737	12.8	12,237
抗リウマチ薬	86	172	170	170	64	-62.0	149
その他	24	64	32	54	8	-72.7	60
一般用医薬品	10	20	17	20	10	-40.9	19
医療機器	9	19	10	21	13	32.0	55
その他	753	1,631	1,045	2,185	723	-30.8	1,472
合計	5,751	11,613	7,251	13,333	7,558	4.2	13,995
(海外売上高構成比)	11.6%	11.8%	14.1%	13.3%	14.6%	-	13.5%

上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

地域別明細

所在地別明細

	2005年度				2006年度				2007年度	
	中間期		通期		中間期		通期		中間期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
所在地別売上高										
日本	45,797	92.0	89,881	91.3	46,421	90.3	90,695	90.3	46,467	89.5
欧州	3,782	7.6	8,155	8.3	4,622	9.0	9,186	9.1	5,101	9.8
その他	206	0.4	360	0.4	336	0.7	604	0.6	373	0.7
合計	49,785	100.0	98,397	100.0	51,380	100.0	100,485	100.0	51,942	100.0
所在地別営業費用										
日本	33,193		68,244		34,606		70,093		35,553	
欧州	4,350		9,192		4,895		10,234		5,598	
その他	1,843		3,927		1,845		3,970		2,186	
計	39,388		81,364		41,347		84,298		43,339	
消去又は全社	-1,684		-3,961		-2,072		-4,225		-2,065	
連結合計	37,703		77,402		39,275		80,073		41,273	
所在地別営業利益										
日本	13,054		22,623		12,458		21,768		11,622	
欧州	275		951		600		979		458	
その他	-237		-708		-257		-754		-361	
計	13,092		22,866		12,801		21,993		11,719	
消去又は全社	-1,010		-1,871		-695		-1,580		-1,050	
連結合計	12,081		20,995		12,105		20,412		10,668	

欧州.....フィンランド、ドイツ、スウェーデン

その他.....アメリカ、中国、韓国、台湾

*欧州には、米国で販売した眼科薬の売上高が含まれています。

海外売上高

	2005年度				2006年度				2007年度	
	中間期		通期		中間期		通期		中間期	
	百万円	%								
欧州	3,045	52.9	6,089	52.4	3,379	46.6	6,916	51.9	4,229	56.0
北米	695	12.1	1,915	16.5	1,193	16.5	2,128	16.0	820	10.8
アジア	-	-	-	-	-	-	-	-	2,507	33.2
その他	2,009	35.0	3,608	31.1	2,678	36.9	4,287	32.1	-	-
合計	5,751	100.0	11,613	100.0	7,251	100.0	13,333	100.0	7,558	100.0

欧州.....フィンランド、ロシア、スウェーデン、ドイツ、ノルウェー

北米.....アメリカ、カナダ

アジア.....韓国、中国、ベトナム、台湾

その他.....オーストラリア他

*過年度のその他の売上高には、当中間期より区分表示しておりますアジア地域への売上高が含まれています。

*海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

連結貸借対照表

資産の部

	2005年度				2006年度				2007年度	
	中間期		通期		中間期		通期		中間期	
	百万円	構成比 (%)								
流動資産	89,348	61.4	93,892	62.4	97,913	63.5	100,820	63.4	103,435	64.3
現金及び預金	30,221		34,583		32,777		34,295		37,158	
受取手形及び売掛金	35,371		34,423		37,527		35,034		36,416	
有価証券	10,388		11,201		15,206		16,914		15,410	
たな卸資産	9,293		9,837		8,821		10,357		10,021	
繰延税金資産	1,608		1,651		1,514		1,625		1,623	
その他	2,469		2,196		2,066		2,593		2,805	
貸倒引当金	-4		-1		-0		-0		-0	
固定資産	56,214	38.6	56,552	37.6	56,270	36.5	58,228	36.6	57,213	35.6
有形固定資産	31,179	21.4	30,395	20.2	30,579	19.8	30,485	19.2	30,748	19.1
建物及び構築物	17,782		17,119		16,544		16,063		15,596	
機械装置及び運搬具	2,023		2,021		1,958		1,817		2,181	
土地	9,062		9,063		8,839		8,842		8,838	
建設仮勘定	321		274		1,272		1,806		2,311	
その他	1,989		1,916		1,964		1,955		1,820	
無形固定資産	2,959	2.0	2,951	2.0	2,787	1.8	2,771	1.7	2,460	1.5
のれん	859		711		564		385		346	
ソフトウェア	1,024		1,035		943		1,660		1,613	
その他	1,075		1,204		1,279		726		500	
投資その他の資産	22,075	15.2	23,205	15.4	22,903	14.9	24,971	15.7	24,004	15.0
投資有価証券	15,737		17,715		18,398		21,019		20,425	
繰延税金資産	960		379		-		-		203	
その他	5,377		5,109		4,504		3,951		3,374	
繰延資産	-	-	13	0.0	21	0.0	50	0.0	148	0.1
資産合計	145,563	100.0	150,458	100.0	154,205	100.0	159,098	100.0	160,797	100.0

表示は当中間期末のものを基準としております。

主な増減要因

(2007.3と2007.9との主な増減内容を記載しています。)

- ・現金及び預金 税金等調整前中間純利益による収入、有価証券の償還金等により増加しました。
- ・受取手形及び売掛金 2006年度4Qに比べ2007年度2Qの売上高が多いことにより増減。
- ・有価証券 1-0円債 1,000百万円の償還等により増減。

負債および純資産の部

	2005年度				2006年度				2007年度	
	中間期		通期		中間期		通期		中間期	
	百万円	構成比 (%)								
流動負債	23,205	16.0	24,110	16.0	21,609	14.0	22,369	14.0	26,124	16.2
支払手形及び買掛金	5,238		5,630		5,038		6,089		4,906	
一年以内返済予定の長期借入金	768		168		168		168		5,168	
未払金	8,715		9,308		8,395		8,572		8,224	
未払法人税等	4,729		4,946		4,590		3,917		4,217	
賞与引当金	2,301		2,483		2,184		2,477		2,425	
その他の引当金	112		81		73		67		103	
その他	1,338		1,491		1,159		7,077		1,077	
固定負債	8,781	6.0	7,710	5.1	7,791	5.1	8,084	5.1	2,846	1.8
長期借入金	5,980		5,446		5,362		5,278		194	
長期末払金	368		381		116		131		-	
退職給付引当金	1,763		1,243		1,307		1,405		1,632	
役員退職慰労引当金	453		462		504		513		478	
繰延税金負債	21		20		177		426		18	
その他	194		155		322		329		523	
負債合計	31,986	22.0	31,820	21.1	29,401	19.1	30,453	19.1	28,970	18.0
株主資本	113,538	78.0	117,377	78.0	122,133	79.2	124,997	78.6	128,909	80.2
資本金	6,272	4.3	6,319	4.2	6,343	4.1	6,382	4.0	6,401	4.0
資本剰余金	6,967	4.8	7,014	4.7	7,038	4.6	7,077	4.5	7,097	4.4
利益剰余金	100,378	69.0	104,133	69.2	108,846	70.6	111,645	70.2	115,526	71.9
自己株式	-79	-0.1	-90	-0.1	-94	-0.1	-106	-0.1	-115	-0.1
評価・換算差額等	38	0.0	1,260	0.9	2,611	1.7	3,587	2.3	2,797	1.7
その他有価証券評価差額金	2,922	2.0	3,995	2.7	4,643	3.0	5,202	3.3	4,470	2.7
繰延ヘッジ損益	-	-	-	-	-1	0.0	3	0.0	0	0.0
為替換算調整勘定	-2,883	-2.0	-2,735	-1.8	-2,030	-1.3	-1,618	-1.0	-1,674	-1.0
新株予約権	-	-	-	-	59	0.0	59	0.0	119	0.1
純資産合計	113,576	78.0	118,637	78.9	124,804	80.9	128,645	80.9	131,827	82.0
負債純資産合計	145,563	100.0	150,458	100.0	154,205	100.0	159,098	100.0	160,797	100.0

表示は当中間期末のものを基準としております。

主な増減要因

(2007.3と2007.9との主な増減内容を記載しています。)

- ・支払手形及び買掛金 主に商品仕入の減少によります。
- ・一年以内返済予定の長期借入金 シンジケートローン 5,000百万円(返済期日 2008.9)の長期借入金からの振替によります。

連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前中間(当期)純利益	11,232	20,341	12,471	21,039	10,921
減価償却費	2,354	4,824	2,323	4,761	2,267
減損損失	909	909	-	-	-
退職給付引当金の増減額	308	-212	63	160	228
受取利息及び受取配当金	-139	-261	-200	-459	-267
支払利息	41	93	34	90	44
売上債権の増減額	347	1,407	-2,904	-414	-1,387
たな卸資産の増減額	514	-18	1,125	-356	335
仕入債務の増減額	-879	-495	-629	400	-1,199
その他営業活動キャッシュ・フロー	-359	625	-1,746	-1,717	-208
小計	14,328	27,213	10,537	23,504	10,734
利息及び配当金の受取額	133	265	199	460	271
利息の支払額	-42	-95	-34	-91	-44
法人税等の支払額	-3,320	-6,507	-4,835	-8,914	-3,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,101	20,878	5,866	14,959	7,125
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金等の預入による支出	-407	-803	-263	-1,223	-506
定期預金等の払戻による収入	279	1,041	107	553	1,159
有価証券の売却による収入	499	504	-	-	1,000
固定資産の取得による支出	-961	-2,106	-1,768	-3,555	-1,972
固定資産の売却による収入	0	29	599	600	6
投資有価証券の取得による支出	-3	-57	-596	-2,208	-1,008
投資有価証券の売却による収入	20	20	-	-	382
その他投資活動キャッシュ・フロー	1	41	-10	-13	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	-571	-1,330	-1,932	-5,845	-938
財務活動によるキャッシュ・フロー					
長期借入金の返済による支出	-134	-1,268	-84	-168	-84
配当金の支払額	-2,594	-4,759	-3,031	-5,632	-3,036
その他財務活動キャッシュ・フロー	43	127	43	109	30
財務活動によるキャッシュ・フロー	-2,684	-5,900	-3,072	-5,691	-3,089
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	75	176	313	-59
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	7,867	13,723	1,037	3,736	3,037
現金及び現金同等物の期首残高	32,380	32,380	46,104	46,104	49,841
現金及び現金同等物の期末残高	40,248	46,104	47,142	49,841	52,878

表示は当中間期末のものを基準としております。

設備投資額

(単位:百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期予想
連結	753	1,420	1,558	2,716	1,764	3,730

(注)上記設備投資額には、リース契約予定の製造設備を含んでおります。

【主な設備投資】

参天製薬(中国)有限公司の工場建設
 製造設備と研究開発用機器の更新

減価償却費

(単位:百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期予想
製造経費	751	1,546	716	1,494	789	1,800
販管費	349	626	284	576	334	500
研究開発費	534	1,157	538	1,212	507	1,070
その他	6	12	6	12	0	140
連結合計	1,642	3,343	1,545	3,295	1,631	3,500

リース料

(単位:百万円)

	2005年度		2006年度		2007年度	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期予想
連結	546	1,104	530	1,064	525	970
うち、製造経費	488	994	468	936	465	920

期末人員数

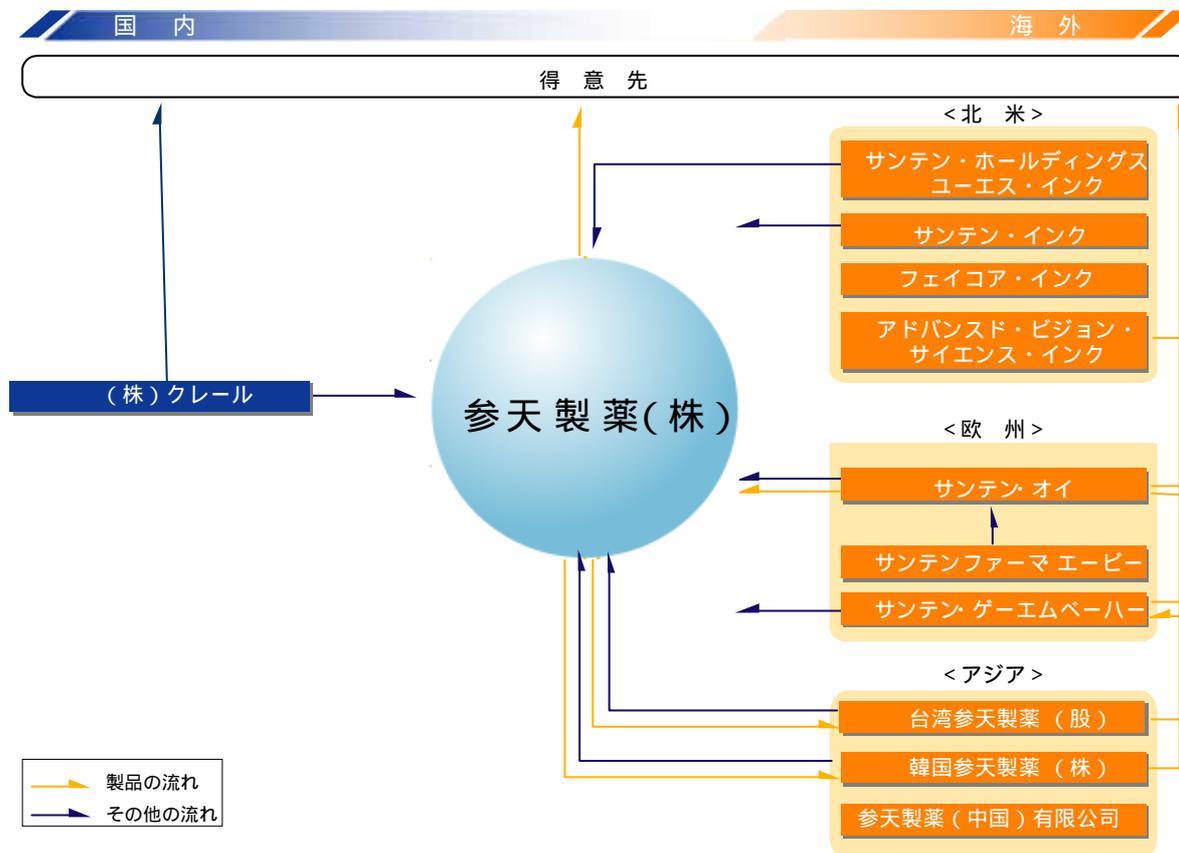
(単位:人)

	2005年度		2006年度		2007年度
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
連結	2,356	2,312	2,361	2,409	2,508
うち、販売部門	796	785	822	853	914
うち、生産部門	826	787	752	754	800
うち、研究開発部門	472	483	528	533	520
うち、全社または共通部門	262	257	259	269	274

上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

連結会社一覧

グループ会社関係図



連結会社一覧 【国内】

(株)クレール					
事業内容	無塵・無菌服のクリーニング				
所在地	滋賀県・多賀町	資本金	90百万円	出資比率	100%

【海外】

サンテン・ホールディングス・ユーエス・インク					
事業内容	北米事業の持株会社、事業開発				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	24,784千米ドル	出資比率	100%
サンテン・インク					
事業内容	医薬品の臨床開発				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	8,765千米ドル	出資比率	*100%
フェイコア・インク					
事業内容	-				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	*100%
アドバンスド・ビジョン・サイエンス・インク					
事業内容	医療機器の開発・製造・販売				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	*100%
サンテン・オイ					
事業内容	医薬品の臨床開発・製造・販売・受託製造				
所在地	フィンランド・タンペレ	資本金	20,000千ユーロ	出資比率	100%
サンテンファーマ・エービー					
事業内容	医薬品の販売支援				
所在地	スウェーデン・ストックホルム	資本金	500千スウェーデンクローナ	出資比率	100%
サンテン・ゲーエムベーハー					
事業内容	医薬品の販売、事業開発				
所在地	ドイツ・ゲルマリンク	資本金	25千ユーロ	出資比率	100%
参天製薬(中国)有限公司					
事業内容	-				
所在地	中国・蘇州市	資本金	2,300百万円	出資比率	100%
台湾参天製薬(股)					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	台湾・台北市	資本金	42,000千台湾ドル	出資比率	100%
韓国参天製薬(株)					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	韓国・ソウル市	資本金	1,500,000千韓国ウォン	出資比率	100%

出資比率欄*は、サンテン・ホールディングス・ユーエス・インクを通じた間接出資。

参考情報 研究開発の状況

医薬品開発状況一覧表(臨床段階)

一般名	製品名	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
レボフロキサシン(0.5%)	クラビット クイクシン オフトクイクス	外眼部感染症	第一三共	日本						2000年4月
				米国						2000年11月
				欧州						2002年5月
レボフロキサシン+プレドニゾロンA	DE-094	感染による角膜炎	第一三共	米国						

特長:ニューキノロン系抗菌薬。レボフロキサシン+プレドニゾロンAはレボフロキサシンとステロイドの合剤。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
タフルプロスト	DE-085	緑内障・高眼圧症	旭硝子と共同	日本						2006年7月
				欧州						2007年4月
				米国						

特長:プロスタグランジン系緑内障・高眼圧症治療剤。日本ではラタノプロストとの比較試験で非劣性が確認されており、製造販売承認を申請。欧州においては、ラタノプロストとの比較試験で、主解析では非劣性を証明出来なかったものの、副解析では非劣性が確認出来たこと、別途実施したチモロールとの比較試験で非劣性を証明出来たため、2007年4月に申請。米国においては、今後事業化の検討を踏まえた上で、申請するかどうかが決定する予定。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ジカフォソルメトランナトリウム	DE-089	角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)	インスパイア社	日本						

特長:角結膜上皮から涙液構成成分や水分の分泌を促す、主にドライアイに伴う角結膜上皮障害治療剤。既存薬との併用が可能。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
オルメサルタン	DE-092	緑内障・高眼圧症	第一三共	日本						
				欧米						パイロット試験

特長:アンジオテンシン 受容体拮抗剤。日本及び欧米でのフェーズ2において、用量依存性が確認出来なかったため、臨床試験の一時中断を決定。現在変更した製剤でのフェーズ2パイロット試験を欧州で実施中。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
塩酸ロメリジン	DE-090	緑内障	日本オルガン	日本						

特長:視野欠損の進行抑制作用を有する新しい緑内障治療剤。カルシウム拮抗作用に基づく経口緑内障薬としては、唯一の開発薬剤。NMDA受容体拮抗剤と異なり、全身性の副作用が軽微であり、高い安全性を有する。日本オルガン社により片頭痛薬として上市済。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-096	関節リウマチ	自社	日本						
		糖尿病黄斑浮腫		日本						

特長:TNF阻害剤。日本でのフェーズ2の結果、主薬の安定した消化管からの吸収量を向上させるための製剤改良が必要と判断し、改良経口製剤の開発に着手中。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ゲファルナート	DE-099	角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)	自社	日本						

特長:眼表面ムチン分泌促進作用および角膜上皮伸展促進作用により、主にドライアイに伴う角結膜上皮障害を改善する。既存薬との併用が可能である防腐剤フリーの眼軟膏。

一般名(米国)	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
リボグリタゾン	DE-101	角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)	第一三共	米国						

特長:主にドライアイに伴う角結膜上皮障害に対する改善効果が期待出来る。現在発売および開発中の薬剤と異なる作用機序を有し、角結膜上皮細胞に直接働きかける点眼薬。第一三共が経口糖尿病治療剤として、米国で臨床試験中。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-102	糖尿病黄斑浮腫	米オークウッド社と共同	日本						(フェーズ1/2a)

特長:ドラッグデリバリーシステム概念を取り入れた、ステロイドマイクロスフェア製剤。研究段階では眼局所への投与で、長く安定した薬効持続性が確認できている。商業用スケールでの製造技術開発で米国オークウッド社と提携。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-104	緑内障・高眼圧症	宇部興産と共同	米国						

特長:宇部興産との共同研究で見出したROCK阻害活性を有する緑内障・高眼圧症治療剤で、既存の薬剤と異なる作用機序を持つ。線維柱帯細胞に直接作用し房水流出を促進すると考えられ、強力な眼圧下降作用が期待される。

一般名	コード番号	効能・効果	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-103	アレルギー性結膜炎	小野薬品工業	日本						

特長:従来のアレルギー性結膜炎治療剤と異なる作用機序を持つ、ホスホジエステラーゼ4(PDE4)阻害剤。炎症性細胞の活性化に關するPDE4を阻害することで、アレルギー性結膜炎に対し優れた改善効果を示すことが期待できる。

参考情報

研究開発の状況

医薬品開発状況一覧表(臨床準備中 一部抜粋)

一般名	製品名	効能・効果	自社/導入等
ブシラミン	リマチル	変形性関節症	自社

特長: OAによる関節炎症への効果を確認。

他社への開発導出品 状況一覧

一般名/コード番号	効能・効果	導出先	開発ステージ	導入元
未定/DE-098(抗APO-1抗体)	関節リウマチ	Argenes社	フェーズ1/2a	セントコア社

特長: RA患者の罹病関節内でアポトーシスを誘導する関節注入剤。実生産規模での原薬製造法工程を確立。当社がセントコア社から導入した、抗APO-1抗体の国内開発権をArgenes社に許諾。日本および欧州にて治験を開始。国内販売権および海外開発販売権は当社が保有。

前回発表時(2007年7月31日)との変更点

コード番号	効能・効果	開発ステージ	該当臨床試験・申請・発売 実施地域
DE-103	アレルギー性結膜炎	臨床準備中 フェーズ1	日本

上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

国内医薬品市場の状況

薬価改定率

(単位: %)

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
全体	-	-6.8	-4.4	-9.7	-	-7.0	-	-6.3	-	-4.2	-	-6.7	-
眼科薬	-	-3.5	-1.8	-7.5	-	-6.2	-	-6.0	-	-2.7	-	-5.5	-
参天製薬	-	-2.6	-1.3	-7.2	-	-5.7	-	-6.0	-	-3.2	-	-5.3	-

(自社集計)

薬価改定率: 薬剤の市場価格を薬価に反映させるために原則2年に一度薬価改定が行われており、市場実勢価格が低い薬剤ほど新薬価が低く算定され、薬価改定率が高くなる。

主な医療保険制度改正

1997年

医療保険改正法施行

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(1割 2割)

老人保険法改正

一部負担金 外来: 1日500円(月4回まで)、入院: 1日1,000円

2001年

老人保険法改正

(一部負担金 外来: 定率1割負担、入院: 定率1割負担)

2002年4月

診療報酬 2.7%

調剤報酬改定(後発品を処方すると保険点数プラス2点が上乗せ)

2002年10月

高齢者医療負担増(定額制の撤廃。定率1割負担に一本化)

2003年4月

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(2割 3割)

2006年4月

後発医薬品使用促進の環境整備を図る観点から処方せんの様式を変更

2006年10月

一定以上所得を有する高齢者(70歳以上)の患者負担の増額(2割 3割)

マーケットシェア

	2005年度		2006年度		2007年度
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
医療用眼科薬	41.5%	40.9%	40.9%	39.7%	39.9%
	1,070億円	2,131億円	1,057億円	2,144億円	1,075億円
抗リウマチ薬	45.1%	45.2%	46.3%	46.3%	46.3%
	120億円	238億円	117億円	232億円	120億円

(注) 薬価ベース

下段の数値は市場規模額

抗リウマチ薬は、免疫抑制剤・生物学的製剤を除く

Copyright IMS Japan KK, 2007

出典: IMSデータに基づく参天製薬分析

期間: 2005年4月 - 2007年9月 無断複製禁止

医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア

	2005年度		2006年度		2007年度
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
抗緑内障薬	23.4%	23.2%	22.3%	22.1%	21.3%
	397億円	790億円	399億円	799億円	413億円
抗感染症薬	78.4%	78.3%	76.7%	76.1%	74.0%
	141億円	267億円	137億円	259億円	134億円
抗アレルギー薬	25.7%	24.8%	27.8%	24.3%	25.0%
	114億円	246億円	97億円	247億円	94億円
手術用剤	42.8%	42.6%	42.9%	42.8%	43.2%
	72億円	144億円	71億円	141億円	75億円
角膜疾患治療剤	80.7%	80.7%	79.5%	79.3%	78.9%
	125億円	255億円	131億円	264億円	140億円
抗白内障薬	59.6%	60.3%	61.9%	62.6%	65.4%
	33億円	65億円	32億円	63億円	31億円
コルチステロイド剤	52.8%	52.6%	51.6%	51.4%	51.5%
	58億円	112億円	55億円	108億円	52億円

(注) 薬価ベース

下段の数値は市場規模額

Copyright IMS Japan KK, 2007

出典: IMSデータに基づく参天製薬分析

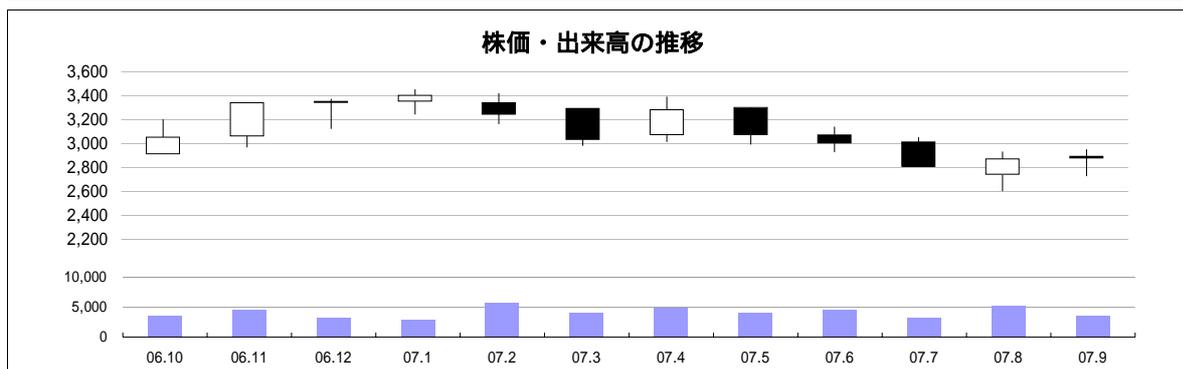
期間: 2005年4月 - 2007年9月 無断複製禁止

株式情報

株価情報(大阪証券取引所1部)

(株価:円・出来高:千株)

	06.10	06.11	06.12	07.1	07.2	07.3	07.4	07.5	07.6	07.7	07.8	07.9
始値	2,910	3,060	3,340	3,350	3,340	3,290	3,070	3,300	3,070	3,010	2,740	2,890
高値	3,200	3,340	3,370	3,450	3,420	3,290	3,390	3,300	3,140	3,050	2,930	2,950
安値	2,910	2,965	3,120	3,240	3,160	2,980	3,010	2,990	2,925	2,805	2,600	2,725
終値	3,050	3,340	3,350	3,400	3,240	3,030	3,280	3,070	3,000	2,805	2,870	2,875
出来高	3,559	4,596	3,335	2,946	5,777	4,116	4,855	4,081	4,567	3,135	5,161	3,621



大株主の状況(上位10名)

2007.9.30現在

株主名	所有株式数	出資比率
	千株	%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	6,529	7.5
三田産業株式会社	4,756	5.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,296	4.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3,967	4.6
日本生命保険相互会社	2,961	3.4
ノーザントラストカンパニーエイブイフシーサブアカウントメリカンクライアント	2,853	3.3
ザシルチェスターインターナショナルインベストメントインターナショナルリニューエクイティートラスト	2,736	3.2
東京海上日動火災保険株式会社	2,668	3.1
ノーザントラストカンパニーエイブイフシーリユースタックス	2,222	2.6
エクセプトヘンションファンズ	2,222	2.6
資産管理サービス信託銀行株式会社	1,929	2.2

ストックオプションの状況

	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	2007.3	2007.9
ストックオプション残高(千株)	335	472.6	504.3	541	569.6	644.9
1998.6 106千株(行使価額 1,540円)	62	62	35	27	24	24
1999.6 66千株(行使価額 2,480円)	66	66	66	57.3	48	44
2000.6 60千株(行使価額 2,705円)	60	60	60	58	48.2	46.2
2001.6 55千株(行使価額 2,299円)	55	55	55	42.6	38.6	38.6
2002.6 92千株(行使価額 1,326円)	92	92	72.5	53.7	32.1	32.1
2003.6 137.6千株(行使価額 1,176円)	-	137.6	137.6	95	72.9	58.4
2004.6 78.2千株(行使価額 1,743円)	-	-	78.2	78.2	73.9	72.1
2005.6 129.2千株(行使価額 2,480円)	-	-	-	129.2	129.2	127.5
2006.6 102.7千株(行使価額 2,715円)	-	-	-	-	102.7	102.7
2007.6 99.3千株(行使価額 3,050円)	-	-	-	-	-	99.3

自己株式消却の状況

	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度 中間期
自己株式消却金額(百万円)	-	3,239	2,548	-	-	-
自己株式消却株数(千株)	-	2,741	1,351	-	-	-

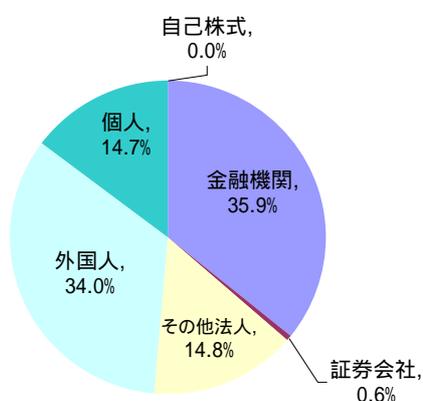
所有株式数別分布状況

	2005.9		2006.3		2006.9		2007.3		2007.9	
	株式数 千株	構成比 %								
金融機関	28,597	33.0	29,514	34.0	31,242	36.0	30,366	35.0	31,159	35.9
銀行	4,655	5.4	4,659	5.4	4,646	5.3	4,628	5.3	4,702	5.4
信託銀行	15,790	18.2	16,577	19.1	18,561	21.4	17,049	19.6	17,068	19.7
(うち信託業務分)	13,290		14,039		16,049		14,538		14,594	
生・損保	8,021	9.3	8,004	9.2	7,898	9.1	8,470	9.8	9,111	10.5
その他の金融機関	129	0.1	274	0.3	135	0.2	217	0.3	278	0.3
証券会社	747	0.9	865	1.0	1,129	1.3	1,486	1.7	488	0.6
其他法人	11,779	13.6	11,823	13.6	11,989	13.8	12,375	14.2	12,851	14.8
外国人	33,259	38.4	31,519	36.3	30,085	34.7	31,024	35.7	29,514	34.0
個人	12,271	14.1	12,985	15.0	12,286	14.1	11,521	13.3	12,784	14.7
自己株式	41	0.0	45	0.1	46	0.1	50	0.1	53	0.0
合計	86,696	100.0	86,751	100.0	86,781	100.0	86,825	100.0	86,849	100.0

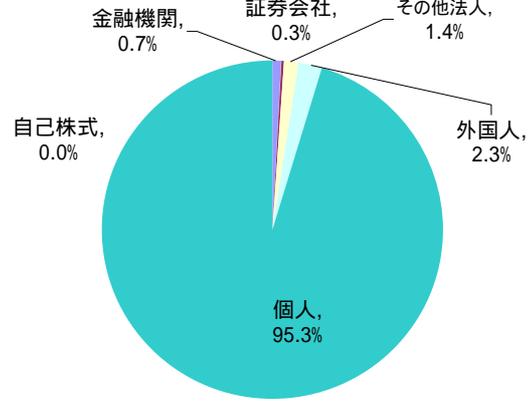
所有者別株主分布状況

	2005.9		2006.3		2006.9		2007.3		2007.9	
	株主数 名	構成比 %								
金融機関	99	1.2	107	0.8	97	0.8	88	0.9	97	0.7
銀行	10	0.1	10	0.1	8	0.1	7	0.1	10	0.1
信託銀行	51	0.6	52	0.4	49	0.4	44	0.4	37	0.3
生・損保	28	0.4	32	0.2	27	0.2	26	0.3	34	0.2
その他の金融機関	10	0.1	13	0.1	13	0.1	11	0.1	16	0.1
証券会社	28	0.3	31	0.2	27	0.2	37	0.4	42	0.3
其他法人	178	2.1	236	1.7	214	1.8	133	1.3	172	1.4
外国人	236	2.8	255	1.9	276	2.3	306	3.0	287	2.3
個人	7,844	93.6	12,927	95.4	11,348	94.9	9,451	94.4	12,042	95.3
自己株式	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0
合計	8,386	100.0	13,557	100.0	11,963	100.0	10,016	100.0	12,641	100.0

所有株式数別分布状況 (2007年9月)



所有者別株主分布状況 (2007年9月)



ニュースリリース

当期のニュースリリース抜粋（2007年4月～2007年9月）

詳しくは、当社ウェブサイト(<http://www.santen.co.jp/>)をご覧ください。

（発表日） （内容）

2007年

4月2日 瀋陽事務所開設のお知らせ

2007年4月1日付けで中国に瀋陽事務所を開設しました。このたび瀋陽事務所開設により、瀋陽を中心とした東北地区において、眼科医への正確でタイムリーな学術情報の提供および臨床現場の薬剤ニーズの収集ができる体制となります。

4月3日 欧州で緑内障・高眼圧症治療剤DE-085(タフルプロスト)承認申請について

欧州の子会社サンテン・オイ(フィンランド・タンペレ)は、4月2日(現地時間)に欧州主要国(13カ国)に対し、緑内障・高眼圧治療剤DE-085(一般名:タフルプロスト)の承認申請を行いました。DE-085は、原薬の製造を旭硝子株式会社が行い、当社が製剤化し、開発を行ったプロスタグランジン系緑内障・高眼圧治療剤です。

4月9日 「サンテうるおいコンタクトa」新発売のご案内

2007年4月19日、年々増加しているコンタクトレンズ装用者のニーズに応えるために、人口涙液型目薬「サンテうるおいコンタクトa」を発売しました。「サンテうるおいコンタクトa」は、コンタクトレンズにうるおいを与え、装用中の目の不快感や渇きを改善します。

5月8日 株式の大規模な買付行為に関する対応策(買収防衛策)の導入について

2007年5月8日開催の取締役会において、当社株式の大量取得行為に関する対応策の具体的な内容を決定し、2007年6月26日開催の第95期定時株主総会において承認されました。

5月10日 取締役に対するストックオプション(新株予約権)に関するお知らせ 執行役員に対するストックオプション(新株予約権)に関するお知らせ

2007年5月8日開催の取締役会において、当社取締役および当社執行役員に対し、ストックオプションとして新株予約権を無償で発行することなどを決議し、2007年6月26日開催の第95期定時株主総会において承認されました。

5月22日 奈良研究開発センター第3期設備投資について

2007年5月22日開催の取締役会において、奈良研究開発センターの設備拡張投資を行うことが決定しました。今回の第3期設備拡張工事では製剤開発棟ならびに新付属棟を建設し、非臨床機能の集約と今後の研究員増加に対応し、新薬創出の機会を高めることを目指します。

Santen 参天製薬株式会社